

**製品名: フーリン (6Z15) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe11184**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:100-1:200
分子量	87kDa

**抗原情報**

遺伝子名	FURIN
別名	FUR; FURIN; PACE; PCSK3; SPC1;
遺伝子 ID	5045.0
SwissProt ID	P09958
免疫原	ヒトフーリンの組換えタンパク質

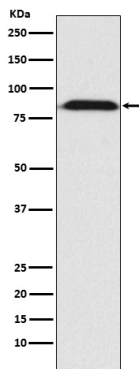
**背景**

フーリンは、恒常的な分泌経路において普遍的なエンドプロテアーゼ活性を示し、RX(K/R)R コンセンサスモチーフを切断することができますと考えられます。恒常的な分泌経路において普遍的なエンドプロテアーゼであり、RX(K/R)R コンセンサスモチーフを切断することができます (PubMed:11799113, PubMed:1629222, PubMed:1713771, PubMed:2251280, PubMed:24666235, PubMed:25974265, PubMed:7592877, PubMed:7690548, PubMed:9130696)。TGF- $\beta$ -1 活性化に必須のステップである TGFB1 のプロセッシングを媒介する (PubMed:7737999)。タンパク質分解により、非機能性脳性ナトリウム利尿因子プロホルモンを活性ホルモンである BNP(1-32)に変換する (PubMed:20489134, PubMed:21763278)。

## 研究分野

-

## 画像データ



HepG2 細胞溶解物中のフーリン発現のウェスタン ブロット分析。